FMV-BIBLO NF/E75,
NF/E70, NF/E70N

Windows 7 Home Premium 64ビット版をお使いになる方へ

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

目　次

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収･リサイクルにお出しください。

はじめに

お客様がお使いのモデルは、OS を Windows® 7 Home Premium 32 ビット 正規版から Windows® 7 Home Premium 64 ビット 正規版に切り替えることができます。
このマニュアルでは、Windows® 7 Home Premium 64 ビット 正規版への切り替え手順や、Windows® 7 Home Premium 64 ビット 正規版をお使いになるうえでの注意点などを説明しています。
Windows® 7 Home Premium 64 ビット 正規版へ切り替えるときは、このマニュアルをよくお読みになり、正しい手順で行ってください。

本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。
	冊子のマニュアルを表しています。
	CD や DVD などのディスクを表しています。

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作
↓
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記することがあります。

製品名称	本文中の表記	
FMV-BIBLO NF/E75、NF/E70、NF/E70N	パソコン／パソコン本体	
Windows® 7 Home Premium 64 ビット 正規版	Windows 7（64 ビット）	Windows 7 または Windows
Windows® 7 Home Premium 32 ビット 正規版	Windows 7（32 ビット）	
Microsoft® Office Personal 2007	Office Personal 2007	
Microsoft® Office PowerPoint® 2007	Office PowerPoint 2007 または PowerPoint 2007	
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007	Office Personal 2007 with PowerPoint 2007	
Windows® Internet Explorer® 8	Internet Explorer	
Microsoft® Office Outlook® 2007	Outlook 2007	
Adobe® Flash® Player	Flash Player	

お問い合わせ先／ URL

本文中に記載されているお問い合わせ先は 2009 年 8 月現在のものです。変更されている場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」へお問い合わせください。
詳しくは『サポート＆サービス』をご覧ください。

商標および著作権について

1. Windows 7（64 ビット）をお使いになる方へ

Windows 7（64 ビット）をインストールするとどうなるか？

Windows 7（64 ビット）をお使いいただくときに知っておいていただきたいことを記載しています。

Windows 7（64 ビット）とは

Windows 7（64 ビット）は Windows 7（32 ビット）に比べると、メモリを効果的に活用でき、複数のソフトウェアを快適に使用できたり、64 ビット対応のソフトウェアを快適に使用できたりします。
ただし、次のような制限があります。Windows 7（64 ビット）への切り替え前によくご確認のうえ、実際に切り替えるかどうか判断してください。

- 64 ビット版に対応していないソフトウェアは、32 ビット互換モードで動作します。ただし一部動作しないものもあります。
  ドライバーについては 64 ビット版が必要です。32 ビット互換モードでは動作しません。
- Windows 7（64 ビット）では 16 ビット版用のソフトウェアは、動作しません。
- Windows 7（64 ビット）のパフォーマンスを発揮するには、Windows 7（64 ビット）に対応したソフトウェアとドライバー類が必要です。
- Windows 7（64 ビット）には、「Internet Explorer」（64 ビット）のほかに、「Internet Explorer」（32 ビット）もプレインストールされています。
  （スタート）→「すべてのプログラム」をクリックすると、次のように並んで表示されます。
  Internet Explorer（64 ビット）
  Internet Explorer
  使いたいほうの「Internet Explorer」をクリックしてください。下側の（64 ビット）と書かれていないほうが、「Internet Explorer」（32 ビット）です。
- 「Internet Explorer」でホームページを表示させるために必要なプラグインは、ほとんどのものが「Internet Explorer」（32 ビット）向けのみの提供となっています。Windows 7（64 ビット）に切り替えたときにプレインストールされている「Internet Explorer」（64 ビット）では表示できないページがあります。「Internet Explorer」（32 ビット）をお使いになることをお勧めします。
- Windows 7（32 ビット）で添付されているソフトウェアの中には、Windows 7（64 ビット）ではお使いになれないソフトウェアや機能がありますので、ご了承ください。詳しくは「添付ソフトウェアについて」（→ P.7）でご確認ください。
- Windows 7（32 ビット）をインストールした状態を残して、Windows 7（64 ビット）をインストールすることはできません。
- 64 ビット版に対応していない周辺機器は、動作しない場合があります。

Windows 7（32 ビット）で使用後、Windows 7（64 ビット）に切り替える場合の注意点

Windows 7（32 ビット）で使用後、Windows 7（64 ビット）に切り替える場合、C ドライブのデータはすべて削除されます。Windows 7（32 ビット）で作成したデータ（文書ファイル、画像・映像ファイル、メールやソフトウェアなど）や、設定した内容（インターネットやメールの設定、Windows ログオンパスワードなど）、Windows Update やアップデートナビで適用した内容、セキュリティ対策ソフトの定義ファイルなどもすべて削除されます。

サポート＆サービスについて

サポート＆サービスに関する Windows 7（64 ビット）の追加情報です。

修理について

Windows 7（64 ビット）でお使いのパソコンを弊社に修理依頼した場合、ハードディスクがご購入時の状態の Windows 7（32 ビット）になって返却されることがあります。あらかじめご了承ください。

ユーザー登録について

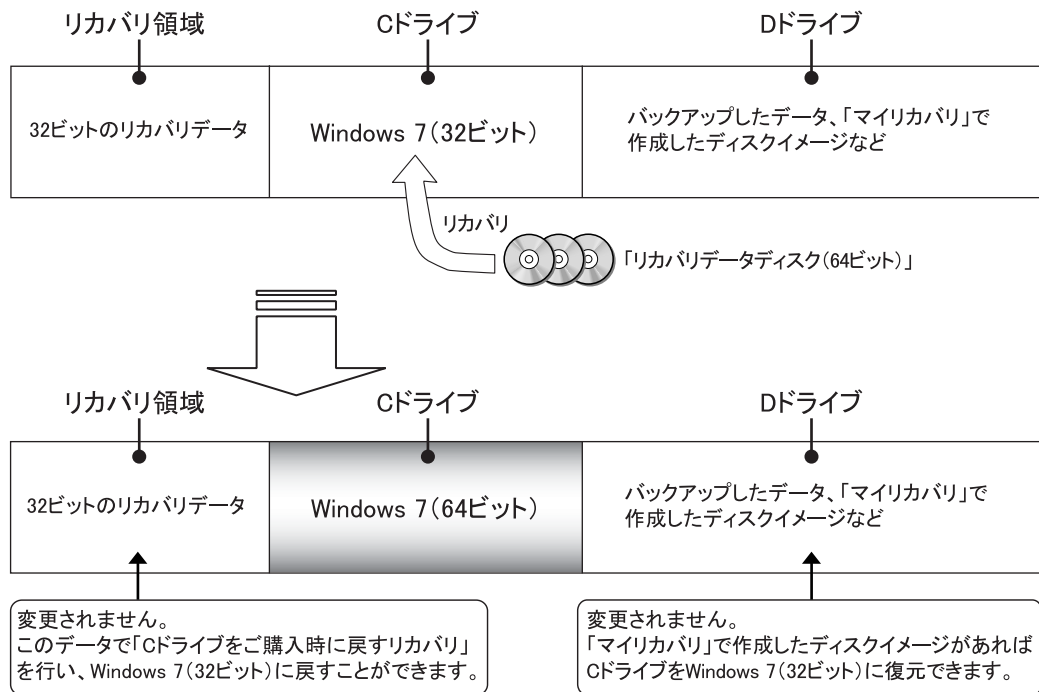
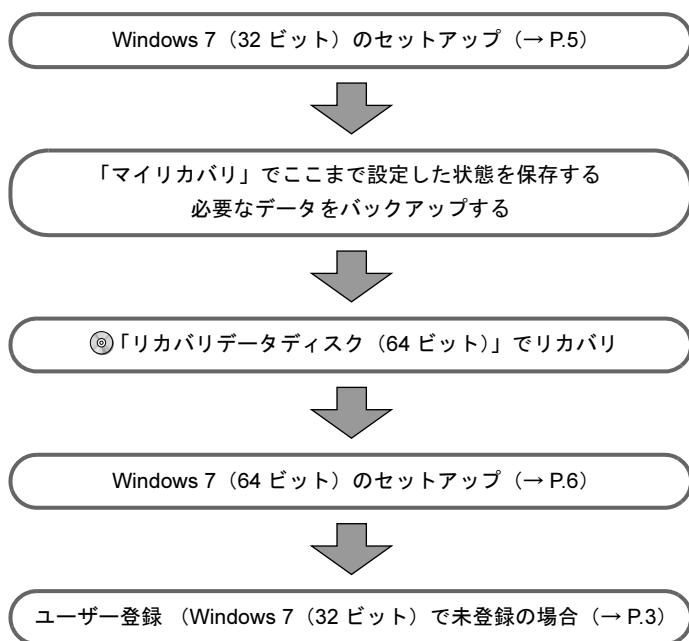
Windows 7（64 ビット）と Windows 7（32 ビット）の両方の OS で行う必要はありません。
Windows 7（32 ビット）でユーザー登録していれば、Windows 7（64 ビット）に切り替えた後に再度ユーザー登録を行う必要はありません。

お問い合わせについて

Windows 7（64 ビット）でお使いの場合に、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」に問い合わせるときは、必ず窓口スタッフに Windows 7（64 ビット）で使用していることをお伝えください。

2. Windows 7（64 ビット）に切り替える

切り替えのイメージ

C ドライブを Windows 7（64 ビット）にするまでのハードディスクの状態をイメージ図で簡単に説明します。

切り替えの流れ

切り替えるうえでの注意事項

まず Windows 7（32 ビット）のセットアップを行ってください

このパソコンをご購入後、まだ Windows 7（32 ビット）のセットアップを行っていない場合は、『スタートガイド 2 セットアップ編』の「Windows のセットアップ」をご覧になり、Windows 7 のセットアップを行ってください。
すぐに Windows 7（64 ビット）へ切り替える場合は、『スタートガイド 2　セットアップ編』の「『画面で見るマニュアル』を準備する」以降の操作は必要ありません。
Windows 7（32 ビット）のセットアップを行わないと、Windows 7（64 ビット）への切り替えがうまくいきません。必ず先に Windows 7（32 ビット）のセットアップを行ってください。

必要なデータのバックアップ

Windows 7（32 ビット）から Windows 7（64 ビット）に切り替える場合、C ドライブのデータはすべて削除されます。
必要なデータはバックアップしてください。

Windows 7（32 ビット）に戻す可能性がある場合

OS を切り替える前に、「マイリカバリ」でディスクイメージを作成することをお勧めします。C ドライブを、ディスクイメージを作成した時点の状態にまるごと復元することができて便利です。
「マイリカバリ」について詳しくは、『トラブル解決ガイド』の「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」をご覧ください。

領域設定する場合

「トラブル解決ナビ＆ソフトウェアディスク 1」以外で領域を設定しないでください。「トラブル解決ナビ＆ソフトウェアディスク 1」を使用せずに、市販のソフトウェアなどでハードディスクの領域設定を行った場合、Windows 7（64 ビット）への切り替えができません。

「リカバリデータディスク（64 ビット）」を使って切り替える

準備

- 「リカバリデータディスク（64 ビット）」を用意してください。機種によって枚数が異なります。
- パソコン本体に外付けハードディスクなどを接続している場合は、取り外してください。
- AC アダプターを接続し、コンセントから電源を確保してください。

リカバリ手順

1. パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります。
2. サポートボタンを押します。
3. 起動メニューが表示されたら、【↓】を押し、「トラブル解決ナビ」を選択して、【Enter】を押します。
   すでに Windows 7（64 ビット）に切り替えている場合は、「トラブル解決ナビ＆ソフトウェアディスク 1」をセットし「CD/DVD Drive」を選択し、【Enter】を押します。この後、手順 8 に進んでください。
4. 「システム回復オプション」ウィンドウの「キーボード入力方式を選択してください」で「日本語」を選択し、「次へ」をクリックします。
5. 「Windows の起動に伴う問題の修復用の回復ツールを使用します。」の○をクリックして◉にし、オペレーティングシステムで「Windows 7」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
6. お使いのパソコンで設定しているユーザー名を選択し、「OK」をクリックします。
   パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してから「OK」をクリックしてください。
7. 「回復ツールを選択してください」と表示されたら、「トラブル解決ナビ」をクリックします。
8. 「トラブル解決ナビ」ウィンドウが表示されたら、「リカバリ」タブをクリックし、「マイリカバリで戻す」をクリックして、「実行」をクリックします。
9. 「マイリカバリ」の「ご使用上の注意」の画面が表示されたら、画面の内容を確認し、「同意する」をクリックして◉にし、「次へ」をクリックします。
10. 「ディスクイメージの選択」の画面が表示されたら、「リカバリデータディスク（64 ビット）1」または「リカバリデータディスク（64 ビット）」をセットし、「更新」をクリックします。

11「作成されているディスクイメージの一覧」から「リカバリデータ」というコメントの付いたディスクイメージをクリックして選択し、「決定」をクリックします。

12「警告」の画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

進捗状況を示す画面が表示されます。

13 そのまましばらくお待ちください。

終了までの残り時間は正確に表示されない場合や増える場合があります。これは途中で終了時間を計算し直しているためです。ご了承ください。

14 この後は画面の指示に従って、操作を進めます。

ディスクをセットするようにメッセージが表示された場合は、指定されたディスクをセットしてください。

15「リカバリが正常に完了しました。」と表示されたら、ディスクを取り出して、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。

この後は、「Windows のセットアップ」へ進んでください。

Windows のセットアップ

『トラブル解決ガイド』の「付録」－「ご購入時の状態に戻すリカバリ」－「ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する」－「STEP5 Windows のセットアップをする」から「STEP9 このパソコンに最適な設定を行う」までをご覧になり、セットアップしてください。

続けて「STEP10 以前の環境に戻す」をご覧になり必要な設定を行ってください。ここでの記載はこのパソコンをしばらくお使いになっていた方を対象にしています。Windows 7（32 ビット）のセットアップを行った後すぐに Windows 7（64 ビット）にした場合は、参考にして必要な設定を行ってください。

■「Office Personal 2007」または「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007」のインストールについて

「Office Personal 2007」搭載機種および「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007」搭載機種をお使いの方は、セットアップ後に「Office Personal 2007」や「PowerPoint 2007」のディスクを使ってインストールする必要があります。

3. Windows 7（32 ビット）に戻す

Windows 7（32 ビット）に戻すうえでの注意事項

Windows 7（32 ビット）に戻すと、C ドライブのデータはすべて削除されます。必要なデータはバックアップしてください。

Windows 7（32 ビット）に戻す手順

Windows 7（32 ビット）に戻す方法は 2 つあります。

- ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する
- 「マイリカバリ」で作成したディスクイメージから戻す（あらかじめディスクイメージを作成してある場合）

ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する

C ドライブが Windows 7（64 ビット）になっていても、リカバリ領域のリカバリデータは Windows 7（32 ビット）です。そのため「トラブル解決ナビ」から「C ドライブをご購入時の状態に戻す」を実行すると、このパソコンを Windows 7（32 ビット）に戻すことができます。

『トラブル解決ガイド』の「付録」－「ご購入時の状態に戻すリカバリ」をご覧になり、注意事項などをよくご理解のうえリカバリを実行してください。

「マイリカバリ」で作成したディスクイメージから戻す

Windows 7（32 ビット）を使用しているときにディスクイメージを作成してあった場合は、そのディスクイメージで C ドライブを復元できます。復元した C ドライブの OS は Windows 7（32 ビット）になります。

『トラブル解決ガイド』の「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」をご覧になり、注意事項などをよくご理解のうえ復元してください。

4. 添付ソフトウェアおよびマニュアルについて

添付ソフトウェアについて

重 要

- ソフトウェアやドライバーをインストールする場合は、必ず「ソフトウェアディスク（64 ビット）」からインストールしてください。プレインストールされている「ソフトウェアディスク検索」からはインストールしないでください。

Windows 7（64 ビット）ではプレインストール（添付）されていないソフトウェア

次のソフトウェアは Windows 7（32 ビット）でプレインストール（添付）されていますが、Windows 7（64 ビット）ではプレインストール（添付）されていません。マニュアルに説明がありますが、Windows 7（64 ビット）では対象外です。

- 3D MediaSurfing
- Corel Digital Studio
- e 解説 Excel + Word 2007
- its-mo Navi デジタル全国地図
- Office ナビ
- MyBookEditor
- PC 乗換ガイド
- Plugfree NETWORK のガジェット
  - 32 ビット版にはガジェットがありますが 64 ビット版にはありません。
- Power Utility - スケジュール機能
- マイフォト
- マイフォトビューアー

POINT

- Windows 7（32 ビット）の「リカバリディスクセット」を作成している場合、「ソフトウェアディスク 2」から Windows 7（32 ビット）用のソフトウェアをインストールしても動作しません。

Windows 7（64 ビット）では制限事項のあるソフトウェア

次のソフトウェアは、Windows 7（64 ビット）では制限事項があります。ご注意ください。

- @メニュー
  - 「c:¥windows¥system32」にある 64 ビット版のソフトウェアを登録しても対応する 32 ビット版のソフトウェアが起動します。
- ATLAS 翻訳パーソナル
  「Windows Live メール」連携ができません。
- FM かんたんバックアップ
  バックアップできるのは次の項目です。
  - Internet Explorer の設定
  - ドキュメント
  - お気に入り
  - ピクチャ
  - ミュージック
  - ビデオ
  - デスクトップ
  - ダウンロード
  - 検索
  - アドレス帳
  - 保存したゲーム
  - リンク
  - 「追加した項目」タブで指定したフォルダーとファイル

  POINT

  - バックアップできる項目のうち、他の OS に復元できるのは次の項目のみです。
    OS が Windows 7（32 ビット）のときにバックアップしたデータを、Windows 7（64 ビット）に切り替えても復元することができます。逆に Windows 7（64 ビット）のときにバックアップしたデータを Windows 7（32 ビット）に戻しても復元することもできます。
    - ドキュメント
    - お気に入り
    - ピクチャ
    - ミュージック
    - ビデオ
    - 「追加した項目」タブで指定したフォルダーとファイル
- Internet Explorer
  32 ビット版と 64 ビット版と 2 つインストールされています。64 ビット版では、次の機能は使えません。
  - AzbyClub ツールバー
  - Flash Player
  - Norton Internet Security 2009 のツールバー機能
  - ウイルスバスター 2009 のトレンドツールバー機能
- かんたんバックアップレスキュー
  作成したバックアップデータは、作成時と復元時の OS が異なると利用できません。
  作成時の OS に戻してから復元をしてください。
- 筆ぐるめ
  「Outlook 2007」のアドレス帳を取得できません。
- 筆まめ
  「Windows Live メール」を起動できません。
- ワンタッチボタン設定
  - 「メモ帳」や「Internet Explorer」のように 32 ビット版と 64 ビット版が存在するソフトウェアの場合には、「ワンタッチボタン設定ウィザード」で「アプリケーションを起動する」→「直接選択する」を選択して、ソフトウェアを設定してください。「アプリケーションを起動する」→「スタートメニューから選択する」を選択した場合には 64 ビット版を指定しても 32 ビット版が起動する場合があります。
  - 「c:¥windows¥system32」にある 64 ビット版のソフトウェアを登録しても対応する 32 ビット版のソフトウェアが起動します。

マニュアルについて

このパソコンのマニュアルは Windows 7（32 ビット）用に作成しています。Windows 7（64 ビット）をお使いになる場合は、読み替えが必要な箇所があります。

仕様一覧について

次の項目を読み替えてください。

■『取扱ガイド』の「仕様一覧」－「パソコン本体の仕様」

製品名称		FMV-BIBLO NF/E75
メインメモリ		標準 4GB（2GB × 2）（PC3-8500 DDR3 SDRAM SO-DIMM） デュアルチャネル対応、ECC なし最大 8GB 注 1 注 2
表示機能	ビデオメモリ	最大 1695MB（メインメモリと共有）注 3

製品名称		FMV-BIBLO NF/E70
メインメモリ		標準 4GB（2GB × 2）（PC3-8500 DDR3 SDRAM SO-DIMM） デュアルチャネル対応、ECC なし最大 8GB 注 1 注 2
表示機能	ビデオメモリ	最大 1695MB（メインメモリと共有）注 3

製品名称		FMV-BIBLO NF/E70N
メインメモリ		標準 2GB（1GB × 2）／標準 4GB（2GB × 2）／標準 6GB（4GB ＋ 2GB）／標準 8GB（4GB × 2） （PC3-8500 DDR3 SDRAM SO-DIMM）デュアルチャネル対応、ECC なし最大 8GB 注 1 注 2
表示機能	ビデオメモリ	標準メモリ 2GB の場合：最大 776MB（メインメモリと共有）注 3 標準メモリ 4GB の場合：最大 1695MB（メインメモリと共有）注 3

注 1：取り付けるメモリの容量の組み合わせによってはシングルチャネルで動作します。
注 2：装置構成によっては、最大メモリ容量にするために、メモリスロットにあらかじめ搭載済のメモリを取り外して、別売の増設メモリを取り付ける必要があります。
注 3：・Intel® Dynamic Video Memory Technology（DVMT）を使用しており、パソコンの動作状況によりメモリ容量が最大設定まで変化します。
・ビデオメモリの容量を任意に変更することはできません。
・ビデオメモリの最大値は、メインメモリの搭載状況により異なります。
・ディスプレイドライバーの更新により、ビデオメモリ容量の最大値が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

■『本体仕様に関する追加情報』

製品名称	FMV-BIBLO NF/E75	FMV-BIBLO NF/E70	FMV-BIBLO NF/E70N
消費電力（標準時／最大時／スリープ時）	約 21W ／約 87W ／約 1.5W	約 21W ／約 87W ／約 1.5W	約 21W ／約 87W ／約 1.5W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	l 区分 0.00025（AAA）	l 区分 0.00025（AAA）	l 区分 0.00025（AAA）

ソフトウェアの記載について

マニュアルでは Windows 7（32 ビット）でお使いになれるソフトウェアとその機能について説明しています。Windows 7（64 ビット）ではお使いになれないソフトウェアや機能がありますので、ご了承ください。詳しくは「添付ソフトウェアについて」（→ P.7）でご確認ください。

「トラブル解決ナビ」の起動方法について

Window 7（64 ビット）でお使いの場合に、「トラブル解決ナビ」を起動するときは、必ず「トラブル解決ナビ＆ソフトウェアディスク 1」をお使いください。起動メニューで「トラブル解決ナビ」を選択して起動しないでください。